

いわて

議会だより

2012.09

25

世紀の天体ショー

金環日食



5月21日 7時26分（岩出市吉田で撮影）

岩出市で見えたよ！ 撮れたよ！

Contents

- 2 第2回市議会定例会
- 3 一般質問
- 11 委員会報告
- 14 9月議会の本会議開催予定日 フォトギャラリー

発行：岩出市議会
〒649-6292 岩出市西野 209
編集：議会広報常任委員会
TEL 0736-61-6947
E-mail gikai@city.iwade.lg.jp

平成24年第2回定例会

案 件 名	結 果	賛否 ○……賛成 ×……反対 —……賛否に加わっていない																	
		公明党 議員団					日本共産 党議員団	岩出クラブ		民主いわで			ネット岩出					尾和弘一	
		田 畑 昭 二	玉 田 隆 紀	宮 本 要 代	市 来 利 恵	増 田 浩 二	上 野 耕 志	福 山 晴 美	田 村 耕 一	山 本 重 信	土 岐 健 二	松 下 元	三 栖 慎 太 郎	田 中 宏 幸	井 神 慶 久	吉 本 勸 曜	山 下 久 美 子		
岩出市税条例の一部改正	承 認	○	○	○	○	○	議 長 の た め、 賛 否 に 加 わ る こ と が 出 来 な い。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
岩出市都市計画税条例の一部改正	承 認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市国民健康保険税条例の一部改正	承 認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市子ども医療費の支給に関する条例の一部改正	承 認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 23 年度岩出市一般会計補正予算（第5号）	承 認	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 23 年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	承 認	○	○	○	×	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 23 年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第4号）	承 認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 23 年度岩出市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	承 認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 23 年度岩出市墓園事業特別会計補正予算（第2号）	承 認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市印鑑条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市手数料徴収条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市火葬場設置及び管理条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市下水道排水設備指定工事店条例の一部改正	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 24 年度岩出市一般会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 24 年度岩出市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 24 年度岩出市水道事業会計補正予算（第1号）	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定	認 定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
那賀消防組合規約の変更に関する協議	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
和歌山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
控訴の提起	可 決	○	○	○	○	○		○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の制定を求める意見書の提出	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書の提出	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	
人権擁護委員候補者の推薦	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	

議長のため、賛否に加わることが出来ない。

「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の制定を求める意見書

平成23年7月6日に厚生労働省が、4大疾病（がん、脳卒中、心臓病、糖尿病）に新たに精神疾患を加えて5大疾病とすると決めた。この背景には、平成20年の患者調査で、糖尿病患者数237万人、がん患者数152万人などに対し、精神疾患の患者数は323万人と最も多く、国民に広く関わる疾患となっていることと、毎年3万人を超える自殺者の約9割には何らかの精神疾患に罹患していた可能性があるとされているためである。

平成20年度から21年度にかけて厚生労働省は「今後の精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会」を設け、この検討会は現状を明らかにし、今後の望まれる施策を報告した。この報告をもとに、更に、平成22年4月に当事者・家族、医療福祉の専門家及び学識経験者による「こころの健康施策構想会議」が設立された。この会議では、当事者・家族のニーズに 대응することを軸に捉えて会議を重ね、現在の諸問題を早く抜本的に改革する提言をまとめ、平成22年5月末に「こころの健康政策についての提言書」を厚生労働大臣に提出した。この提言書の中で、精神医療改革、精神保健改革、家族支援を軸として、国民すべてを対象とした、こころの健康についての総合的、長期的な政策を保障する「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」の制定を強く求めている。

よって、政府及び国会におかれては、国民のこころの健康の増進を図るため、「こころの健康を守り推進する基本法（仮称）」を早急に制定するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（提出先） 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、社会保障・税一体改革担当大臣

一 般 質 問

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
※内容等については質問者にお問い合わせください。

山 本 重 信 議員 4 頁

- ◎子供達の通学路と給食費トラブルについて
- ◎検診制度について

土 岐 健 二 議員 5 頁

- ◎副市長の就任について
- ◎ごみの有料化実施に向けて

宮 本 要 代 議員 6 頁

- ◎国体開催の広報について
- ◎防災について
- ◎通学路の安全対策について

増 田 浩 二 議員 7 頁

- ◎国保の健全化について
- ◎騒音被害対策について

市 来 利 恵 議員 8 頁

- ◎成人用肺炎球菌ワクチンについて
- ◎子ども医療費助成制度について

田 畑 昭 二 議員 9 頁

- ◎薬物乱用対策について
- ◎旧県会議事堂（一乗閣）について

尾 和 弘 一 議員 10 頁

- ◎児童と乳児の命を守ろう
- ◎住居表示について
- ◎土地開発公社について
- ◎市教育委員会に問う
- ◎市にふさわしい整備について

「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書

昨年、3月11日に発生した東日本大震災における政府の対応は、当初「想定外」という代表されるように、緊急事態における取り組みの甘さを国民と世界に広く知らしめる結果となった。

民の生命、財産、安全を脅かす事態が発生している。平成16年5月には、自由民主党、公明党、民主党三党が「緊急事態基本法」の制定で合意し、成立をめざしたが、今日まで置き去りにされている。

世界の多くの国々は、今回のような大規模自然災害時には、「非常事態宣言」を発令し、政府主導のもとに震災救援と復興に対処している。わが国のように、平時体制のまま国家的緊急事態を乗り切ろうとすると私有物の撤去や土地の収用など初動体制に手間取り、救援活動にさまざまな支障を来し、その結果、被害の拡大を招くこととなる。

よって、政府及び国会におかれては、「緊急事態基本法」を早急に制定されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（提出先）衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、法務大臣、外務大臣、国土交通大臣、防衛大臣

また、最近では尖閣諸島や竹島、北方領土問題、さらに北朝鮮核ミサイル問題など、自然災害以外にも国



山本 重信 議員
(民主いわで)

質問

毎年、岩出市では市民の健康を願って、基本検診や個別検診が実施されています。担当課では、ご自身の健康管理のため、受診していただきたいと願われています。

基本検診・個別検診でも同じことですが、検診を受診できる範囲の指示や、受診された皆さんにお知らせする、具体的な内容が、医師と市民に、文書でも口頭でも明解にされていません。したがって、受診できる範囲の解釈や、受診された皆さんにお渡しする受診結果が、医師個人の判断に委ねられ、検診での判断が違ってきています。ある医師は、疾病のある患者

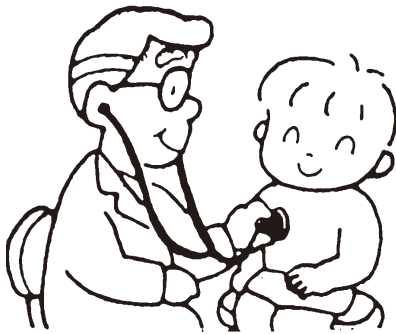
岩出市・検診制度

《手引書作成について》

答 弁 生活福祉部長

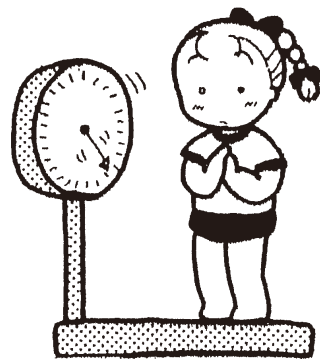
各種検診で受診できる対象の範囲については、国において、各種検診ガイドラインにより定められています。

に個別検診を進め、他の医師は、以前より疾病のある患者には、自費での検査しかされません。これらの判断の違いを招かないためにも、受診できる具体的な内容を、医師や、市民に手引書等を作成し、明解にするべきだと考えます。



特定検診は他の疾患の発見につながる可能性があることから、疾病の有無に関係なく受診していただけます。また、がん検診は、早期発見・早期治療を目的とする検診で、症状のない人を対象としていますので、現在、他の治療を受けられている方は、疾病によつては、検診を受けられない場合があります。

今後、検診に際しては、誤った認識や不明なことで受診時に行き違い等が起こらないよう、各戸配



布の各種検診申込書への明記や、検診啓発時に、特に、留意すべき事項を説明するなど、周知啓発に努めます。

また、各医療機関への受診に際して、よりわかりやすく説明いただけるよう、医師会検診部会との会議でお願いするとともに、検診事前説明書に明記するなど、市民が受診しやすい、環境づくりに努めます。

— その他の質問 —

子供達の通学路安全対策は 給食費・誤徴収対策は



土岐 健二 議員
(民主いわで)

ごみ有料化後の広報活動は！

有料化が定着するよう引き続きPRに努める！

質問

実施日を直前に控えて、制度設計はできているのか。

答 弁 福祉部長

可燃ごみを対象とするもので、市民への負担を軽減するため、世帯人員に応じてごみ袋を無料で配布する一定量無料型を採用。また、紙おむつを使用する方には、福祉加算による加配を行う。

自主的に清掃活動を行う団体には、清掃ボランティア袋の配布を。生ごみ処理機等購入補助については、補助率や補助単価の引き上げを行う。

質問

市民への周知は100%できているのか、また、どう取り組んできたのか。併せて事業所に対する周知は。

答 弁 福祉部長

広報紙やホームページへの記載、チラシの各戸配布、各戸回覧に加えて、地域要望に基づき説明会を開催。

マンション等ダストボックスにより排出される地域には、管理会社等を通じて、当該住民への周知徹底に努めている。

ごみ指定袋取り扱い店舗数は6月19日現在40店舗



質問

今後のPRについてどう考えているのか。

答 弁 福祉部長

地域の代表者と連携するなど、地域住民の周知を徹底し、ごみの有料化が定着するようPRに努めます。

副市長就任の決意を！

質問

中畑副市長は県庁職員として長年勤められてきました。副市長から見ると現在の岩出市をどう見ているのか。また、何をしたいのか考えを。

答 弁 副市長

世間の目は公務員に対して非常に厳しいものがあります。官製談合や飲酒運転など絶対にしてはならないことをしたり、そのようなミスは絶対に避けなければなりません。

リスク管理をはじめ、危機管理について職員全体に浸透させていきます。

予算面では、有効に活用できる補助金や交付金があるか、これまでの経験や人脈を生かして対応していきたいと思えます。

職員は市を運営していくための財産であり、その大切な財産である市職員を大事にしていきたい、市にふさわしい職員としてどう育てていくか、時には厳しいことも言わなければならないこともあると思います。



通学路の安全点検について

(より良い道路環境の整備に努めている。)



宮本 要代 議員
(公明党議員団)

国体開催の 広報について

質 問

・国体開催をアピールするプリントしたポロシヤツの着用は、広報に有効であり、クールビズである。

答 弁 市長公室長

・ことしの夏、実行委員会を設置し、岩出市全体の広報計画を作成する。
・職員の服装による効果的なPRも、計画に反映する。

防災について

質 問

・休日、夜間時の避難所開設にむけ、地域住民と対話の場を設けよ。

答 弁 総務部長

・避難所マニュアルは市のHPで閲覧が可能です。
・地域住民との協働による避難所運営は大切であると認識している。
・避難所近隣の区・自治会等からの要望に対応する。

通学路の安全点検について

質 問

・安全点検の進捗状況と安全対策の今後の取り組みについて。

答 弁 教育委員会

・各小学校へ再度の点検を依頼している。
・危険箇所等については市・県・警察等各関係機関と連携を図り、危険箇所の改善に努めている。



(きいちゃん)

答 弁 事業部長

・農免道路への歩道設置事業に取り組む。
・カーブミラーやガードレール、道路区画線等の整備を行う。
・緊急を要する転落防止柵やラバーポール、デリネーターなどの設置は、教育委員会、地元区長、自治会長と調整を図り、必要な対策を行う。

質 問

・山崎北小学校から、学童保育場所の総合福祉センターまでの新道に安全対策を。

答 弁 事業部長

・現場状況や必要性などを勘案し、部分的なラバーポールなどの設置を今後検討する。



川尻付近

質 問

・増加する自転車事故に対する取り組みとして、自転車運転免許制度の導入について。

答 弁 総務部長

・小・中学校の児童・生徒に対する交通安全意識の向上を図るため、警察と協力し、交通安全教室を開催している。
・交通安全団に対して、交通安全教育を実施している。
・直ちに自転車運転免許制度の導入は考えていない。

国保税の引き下げを

黒字の余剰金は

国保税引き下げの財源に回せ

質問

①追加交付があり、会計上余剰金が生まれている対応では、一般会計からの赤字補填と称し、一般会計へ繰り出し対応をしているが、国保税引き下げ財源にすべきものです。

②医療給付額を減らしていく上で予防施策が重要。人間ドック受診対象人数を減らしてきているが枠の拡大こそすべき。

③滞納者は、人間ドックを受診できない対応も行

④全国各地で、資格証明書受給者が命を落とすケースが生まれている。岩出市は、受診実態や資格証明書発行後における家庭状況などをつかもうとしないがどうしてなのか。

っているが改善すべきと考える。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)



答 弁 生活福祉部長

①21年度の黒字の要因は交付金等の追加交付があったためです。精算交付がある前に、赤字補填を受けているから返している。赤字補填がなければ、当然国保会計で使うべきものと認識している。

②特定検診に重点をおいて取り組んでいきたい。

③滞納者には納付誓約を交わし、履行中であれば受診ができるので、対応を変更することは考えていません。

④アンケート調査等を行って、実態を把握すべきではないかということですが、家庭状況については、納付相談、償還払いに來られた方に相談も行っており、アンケート調査については考えておりません。

騒音に対する改善対策

(高塚・溝川地域において)

質問

①高塚溝川地域住民が、金属音などに対して改善を求めているが市の認識と対応は。

②歴史的経過として、これまで市民からの騒音苦情にどう対応してきたのか。

③スピーカーでの作業指示など音量指示面について、市の認識は。

住民に安心と
静かな環境を



④県に対して不快音の元となっている金属音などを押さえる対策や業者へ改善対策の申し入れを、市はすべきではないか。

県へは、どのような働きかけをしてきたのか。

答 弁 生活福祉部長

①現状の把握については、岩出保健所から騒音測定を実施し基準値を超えていないと聞いています。

②平成22年12月に夜間に對しての苦情がありました。それ以前は、当該工場の騒音に対する苦情は聞いていません。

③計量時に重量を伝える放送設備はあるが、工場内全域に作業指示するものではない。

④通報内容をふまえ、事業者側において重機のマフラー交換や作業時間の配慮などの改善がされてきている。



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

子どもの医療費助成制度の拡充を

市長「制度の創設を国に対し強く要望しているところ」

全国では独自の医療費無料制度の助成が拡大しています。厚労省調べによると、入院では中学校卒業までの無料化が過半数の51.6%に上ります。

通院の無料化は65.5自治体、37.5%です。全国の市町村では、就学前までの医療費助成の適応が先進でもなく、主流になっ

質問

全国状況、取り組みについての市の認識は。

答弁 市長

子育て支援の施策のひとつとして全国の自治体で行われているが、実施主体が市町村であるため、助成内容にばらつきがある。統一された制度

の中で全国の全ての子ども、子育て家庭に平等に提供されるべきものと認識している。

質問

岩出市で助成制度の拡大に必要な財源は。

答弁 福祉部長

小学生通院分	8,451万円
中学生通院分	3,882万円
中学生入院分	147万円
合計	1億2,480万円

質問

中学校卒業までの通院、入院の医療費の無料化を求めるが、国に制度化を求めながら、せめて橋本市や紀の川市と同じ制度化の考えはないのか。

答弁 市長

紀の川市、橋本市、助成対象を拡大しているが、本市の考え方は、子どもの医療費無料化制度の創設を国に対し強く要望しているところ。その結果待ちです。



成人用 肺炎球菌 ワクチンについて

全国で、成人用肺炎球菌ワクチンの助成制度に独自に取り組む自治体が進んでおり、320以上

もの自治体で実施されています。肺炎の死亡者の95%は65歳以上の高齢者、インフルエンザにかかる4人に1人が肺炎になります。成人用肺炎球菌ワクチンは、接種後5年間効果があるといわれており、ワクチンの接種は肺炎を予防する有効な方法のひとつです。

質問

高齢者の肺炎重症化を予防するため、市においてもワクチン接種への助成制度を求めるが、市の見解は。

答弁 福祉部長

国では、効果の持続や再接種の効果について検討、再評価が必要であるとされており、現在、任意接種となっている。市として、国の動向に十分留意し対応する考え。



田畑 昭二 議員
(公明党議員団)

薬物乱用等の 現状と対策は！

薬物乱用対策の現状と、その対策は。

質問

・市における薬物乱用について、現状と対策は。
・脱法ドラッグ・脱法ハーブ等による事件が多発しているが、市の現状と対策は。

・脱法ハーブ等はインターネットで簡単に入手できる観点から、小・中学校の時から徹底した教育が必要だと思うが、どの様な教育をしているのか。

機会あることに指導
を行い、育成する。

答 弁 福祉部長

・岩出保健所管内では、平成23年中の薬物乱用による検挙数は20件。そのうち14件が覚せい剤・6件が大麻によるもので、脱法ドラッグによる事件等はなかった。また、市内での脱法ハーブ等を販売している店舗はありません。



薬物乱用はダメ。

答 弁 教育部長

・小・中学校においては、心身への影響や暴力・犯罪など、それがもたらす家庭・学校・地域社会への影響などについて学習することになっている。また、従前より、学校に警察職員などの協力を得て薬物乱用防止教室も実施している。今後も薬物の根絶に向けた規範意識向上のため、全体集会や学年単位の活動等、機会あることに指導を行い、心身ともに健全な児童・生徒の育成に努めていきます。

旧県会議事堂
(二乗閣)について。

質問

・今年度から本格的な移築が行われると聞いているが、完成時において、管理及び利用法はどの様になる予定か。

・観光の一大拠点として脚光を浴びることは予想されるが、移転先は広域農道に面し、車の通行量も多く、観光者の安全対策の一つとして、道路の周辺整備の一環で、歩道の設置が必要と思うが、検討できないか。

通行状況を勘案し、
歩道設置も検討する。

答 弁 市長

・県は平成25年度の完成に向け、造成工事・解体工事等を行い、その後移築補修工事を行う。完成後の管理は、岩出市・根来寺へ管理委託される。活用方法は、岩出市の観光の発展等重要な施設と考えており、現在、根来寺、商工会、観光協会、県・市で協議を行っている。

答 弁 事業部長

・当面は、一乗閣から南へ下って、大門、桜並木、根来寺、民族資料館等へ誘導してほしいと、根来寺からの要望があります。なお、民族資料館前は交通量が多く、歩道設置を検討しています。

将来的には、若もの広場の駐車場を一乗閣の駐車場と考えており、通行状況なども勘案した上で、広域農道への歩道設置も検討する。



(一乗閣)

大飯原発再稼働 賛成か反対か

「国において判断したことについて、私がとやかく言うことではありません」と市長答弁



尾和 弘一 議員

質問

① 大飯原発の再稼働について賛成か反対か。
② 放射能汚染ガレキの焼却について3月議会での答弁と変更はないのか。
③ さぎのせ公園内放射能検査を求めているが市がしないため、私達が行い現時点では問題ないことがわかった。
④ 保育所、小・中学校給食食材の放射能検査を求める。
⑤ 節電対策としてLEDの計画は。

答 弁 市長

① 再稼働の決定は安全か経済か、理想か現実かという選択でなく、どちらを選択しても八方ふさがりであると認識している。国において判断したことを私がとやかく言うことではない。
② 最終処分場での安全基準が示されていない状況であり受入れは考えていません。

答 弁 事業部長



和歌山市内でのデモ 7月22日

③ 基準値にも達しておらず、特段対策をとる必要はない。

答 弁 教育部長

④ 安全と安心を確保するため、本年4月に食品中の放射性物質の新たな基準値が設定され、国が示した検査対象品目の検査が実施されている事から安全な食品と考えている。

答 弁 総務部長

⑤ 施設の改修時や器具の取り換え時に試行的に導入している。現時点ではLEDの整備計画は持っておりません。

岩出市みずから地方税法の違反が明らかになる

質問

土地開発公社の税金滞納について。

① 県・市民税の滞納金額はいくらか。
② 地方税法違反の認識は。
③ 税務課として催促・指導していないのでは。
④ 施設の使用貸借の契約はしているのか。
⑤ 理事長として今後は。
⑥ 代表監査委員として責任は。

答 弁 理事(税務)

① 5年間で納税額25万円延滞金2万円になっている。
② 法に基づき申告すべきであった。
③ 県・市民税5年分の申告指導した。

答 弁 総務部長

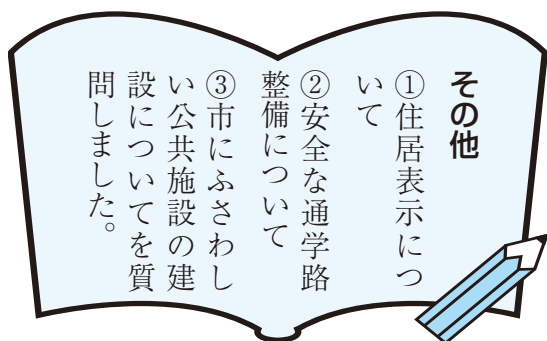
④ 現在契約をしていないので適切に対応したい。

答 弁 副市長

⑤ 法人市民税等々の課税について、この間、法令に精通をしておらず、今後は直ちに適正化に努めます。

答 弁 代表監査委員

⑥ 今回の公社が法人税を申告しなければならぬ事を把握していなかった。この事態を見過ごしていた私の反省というのは十分ある。これを真摯に受け止めます。今後は法に基づき適正に事務の遂行がなされるよう審査に臨みます。



その他

① 住居表示について
② 安全な通学路整備について
③ 市にふさわしい公共施設の建設についてを質問しました。



長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから



総務文教常任委員会

各常任委員会活動報告

委員長 井神 慶久
副委員長 土岐 健二
委員 上野 耕志
委員 市来 利恵
委員 山下久美子
委員 宮本 要代

☆平成24年5月15日
平成26年開催の長崎国体の準備状況について、佐世保市実行委員会から説明を受けました。また、岩出市からの質問に答えていただきました。
(1)宿泊対策について
(2)おもてなし

(3)国体開催のPR
(4)市の産品やグッズ商品の開発
(5)実行委員会の組織構成および構成員

☆平成24年5月16日
嬉野市教育委員会にて「嬉野っ子輝きアクションプラン」について説明を受けました。

☆平成24年5月28日
給食費誤徴収について教育総務課より説明を求めました。

教育総務課長

私立、県立中学校へ進学した生徒、市外に転校した児童・生徒に学校給食費4月分を誤徴収。説明と謝罪をし、返済完了。今後の改善にむけ対応していく。

・根来小学校の放火事件について、説明を求めました。

教育総務課長

5月26日 校舎東側の屋上階段においてあった芝刈り機に放火される。けが人、校舎に被害はありません。



嬉野っ子輝きアクションプラン23

レインボープロジェクト

～ 歓声の響く学校づくりを目指して～

嬉野市教育委員会

視 察 報 告

愛知県東海市・大府市 5月9日～10日

厚生常任委員会

委員長	山本 重信
副委員長	三栖慎太郎
委員	田中 宏幸
委員	福山 晴美
委員	増田 浩二
委員	田畑 昭二

東海市

岩出市と同じ、一定量無料型のゴミ有料化に取り組まれています。

○特別配布として福祉の分野で多く配慮しているが、この背景や考えは。

○平成7年12月からごみ指定袋制度ですが、現状の課題や、今後の抱負は。

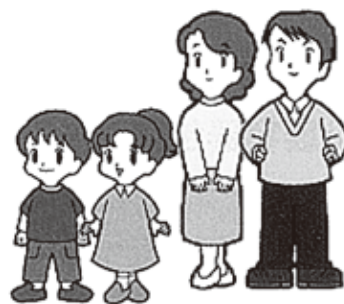
○分別のどういうところに力を入れたのか。
○個人の持ち込みごみに対しての対応は。

★ごみ減量のヒント!?

まずは、20リットル(小)袋を使ってみてください。

今までの袋よりちょっと小さいですが、プラスチック製容器包装や紙類(特に雑がみ)などを資源分別すれば、かなり可燃ごみのボリュームが減るのではないのでしょうか。

それから、可燃用袋の使い方ですが、例えば、週1回は生ごみ中心に20リットル(小)袋を主に使い、残りの1回は40リットル(大)袋を使ってみてはいかがでしょうか。



東海市

大府市

議員提案による『健康都市おおぶ』みんなが美しいまちをつくる条例について。

(目的)

一人ひとりが守らなければならない基本的なことを再認識してもらい、罰則などで強制しなくても、みんなが「美しいまちづくり」のために行動ができる。

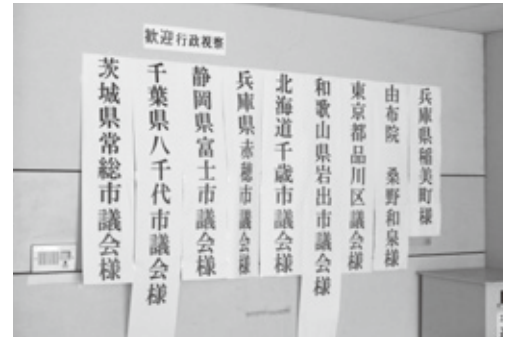


建設常任委員会

委員長 田村 耕一
副委員長 玉田 隆紀
委員 吉本 勸曜
委員 松下 元
委員 尾和 弘一

建設常任委員会は、5月17日と18日にかけて佐賀県武雄市、長崎県諫早市での行政視察を行いました。

佐賀県武雄市は、ユニークな行政運営で全国的にも有名です。市に営業部やつながる部を設けたり、フェイสบックシテーパー課、いのしし課など独自の取り組みを積極的に推進されています。



写真のように、この日も全国からたくさんの方の議会から視察にいられていました。

いのしし課を訪れ捕獲の取り組みや、いのしし肉の特産品化事業について学びました。



翌日には、長崎県諫早市に豊かな森づくり事業について学ぶため訪れました。

森林は、「市土の保全」「水源のかん養」「防災」「CO₂削減等の地域環境の保全」等々の公益的機能を有しています。

都市化の進む岩出市でも身近な問題として、市民と行政が相互の連携により支えていく仕組み作りが重要な課題であると考えさせられました。



利用間伐と植林現場

諫早市で平成26年の長崎国体の開会式と開会式が行われるとのことで準備が着々と進められていました。

その次は、いよいよ和歌山県で国体が開催されます。

岩出市でも、ハンドボール等の競技が開催されます。みんなで盛り上げていきましょう。



右の写真は、諫早市と島原市を結ぶ島原鉄道の車両に描かれた、今年の11月に開催される全国子守唄フェスタに向けての広告イラストです。

岩出市の根来の子守唄保存会の皆様が参加されます。来年は、岩出市で開催されます。乞うご期待。

いわで ふおとぎやらしい



9月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。
ぜひ傍聴にお越し下さい。

8/27(月)、31(金)、9/11(火)、13(木)、14(金)、18(火)

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

機会があつて、私たちは中央小学校の「食育菜園」のお手伝いをしました。スイカ、ミニトマトをはじめ、田植えも体験し、今、稲は収穫の秋にむけ、青々と株をはつています。

いじめが大きな社会問題となっています。田植えの時の笑顔と歓声が思い出され、悲惨な思いをする子がいないようにと願わずにはられません。

議会広報常任委員会

委員長 松下 元

副委員長 宮本 要代

委員 三栖慎太郎

〃 福山 晴美

〃 市来 利恵

〃 吉本 勸曜

〃 土岐 健二

〃 尾和 弘一